



## Polycom® SoundStation® IP 7000

### クイックユーザガイド

基本的な電話機能  
電話機能のカスタマイズ

SIP 3.0 以降が動作する電話に対応


詳細については、SoundStation IP 7000  
ユーザガイド (<http://support.polycom.com/voice>  
で入手可能) をご覧ください。


© 2013, Polycom, Inc. All rights reserved. POLYCOM®, Polycom のロゴデザイン、Polycom の製品に関連する名称およびマークは、Polycom, Inc. の商標またはサービスマークであり、米国やその他の国々において登録されているか、または慣習法上のマークです。その他すべての商標は、それぞれの会社が所有しています。Polycom の書面による許可がある場合を除いて、このドキュメントのいかなる部分も個人的使用以外の目的で複製または送信することはその形式および方法を問わず禁止されています。

1725-40078-002 Rev B. February 2013


## 基本的な電話機能

### 通話の発信

 を押して、[ビデオ] または [音声通話] を選択します。番号をダイヤルします。


または、番号をダイヤルしてから、 または [通話] ソフトキーを押します。メッセージが表示されたら [ビデオ] または [音声通話] を選択します。

### 通話の応答

 または [応答] ソフトキーを押します。

呼出音が鳴っているとき [拒否] ソフトキーを押すと、着信通話は無視されます。

### 通話の終了

 または [終了] ソフトキーを押します。

### LED インジケータ

各スピーカの上にある LED は現在の状態を示します。

緑 - 通話中。

緑の素早い点滅 - 通話が着信中。



緑の点滅 - 他の参加者によって通話が保留中。


赤 - 通話をミュート中。

赤の素早い点滅 - ボイスメールが着信あり。

赤の点滅 - 通話を保留中。

### マイクのミュート

通話中に  を押します。外付けマイクを使用している場合は、そのマイクの  を押すこともできます。ミュートがオンになっている間でも、他のすべての参加者の通話を聞くことができます。

ミュートをオフにするには、 をもう一度押します。

### 通話の保留と再開

通話の着信転送をオンにするには:

1. 通話中に [保留] ソフトキーを押します。
2. 通話を再開するには [再開] ソフトキーを押します。

### 通話の転送

1. 通話中に [転送] ソフトキーを押します (現在の通話は保留状態になります)。
2. 通話を転送する参加者に通話を発信します。
3. 転送先の参加者と会話したあと、[転送] ソフトキーを押すと転送が完了します。


会話しないで通話を転送するには [ブライント] ソフトキーを押します。

転送先に発信してから転送をキャンセルするには、[取消] ソフトキーを押します。

### 通話の転送

通話の転送をオンにするには:

1. 電話機のディスプレイの待機画面で


[転送] ソフトキーを押すか、 を押して [機能]、[転送] の順に選択します。

2. 以降のすべての通話を転送する転送先の番号を入力します。

3. [有効] ソフトキーを押して、通話の着信転送を確定します。通話の着信転送がオンになっていることを示す矢印アイコンが、その回線に表示されます。

通話の着信転送をオフにするには:

1. 電話機のディスプレイの待機画面で

[転送] ソフトキーを押すか、 を押して [機能]、[転送] の順に選択します。



2. [無効] ソフトキーを押します。

通話の着信転送機能は共有回線では使用できません。

コールサーバ(\*コードを使用してダイヤルする実行するものやPCベースアプリケーション)側で、通話の着信転送機能が設定されている場合、詳

### ローカル会議\*

3者ローカル会議を開催するには:

1. 最初の参加者に通話を発信します。
2.  または [会議] ソフトキーを押して、新しい通話を作成します (現在の通話は保留状態になります)。
3. 2番目の参加者に通話を発信します。
4. 2番目の参加者が応答したら、 または [会議] ソフトキーを再度押すと、すべての参加者が会議に参加できます。

会議を開始したあと、[回線の切り離し] ソフトキーを押すと、会議が2つの通話に分離され、通話は保留状態になります。


会議を開始した電話機で通話を保留にすると、他の参加者はその会議で保留状態になります。

回線が同じかどうかにかかわらず、[会議に参加] ソフトキーを押すと、アクティブな通話と保留状態の通話の間でいつでも会議を開催できます。



会議を開始した電話機で通話を終了しても、他の参加者は会議を継続できます。

\*- 会議機能はオプションの機能で、コールサーバで設定する必要があります。個々の設定 (あるいは、構成) やメニューオプションは、異なる場合があります。


## リダイヤル

最後にダイヤルした番号にリダイヤルするには、 ボタンを押します。


## 応答拒否

応答拒否のオン / オフを切り替えるには、 を押し、**[機能]** を選択して、 を押します。応答拒否がオンになっている場合、ディスプレイに短く点滅するアイコンと文字が表示されます。

## 通話履歴

 を押し、**[機能]**、**[通話履歴]** の順に選択し、必要に応じて **[不在着信]**、**[受信履歴]**、または **[発信履歴]** を選択します。個々の通話の情報が表示されます。

この画面で該当するソフトキーを選択します：


- [編集]**：ダイヤルする前に連絡先番号を修正する。
- [呼出]**：通話を発信する。
- [情報]**：詳細な通話情報を表示する。
- [保存]**：連絡先リストに連絡先を保存する。
- [消去]**：一覧から通話を削除する。待機画面に戻るには  を押します。

待機画面から不在着信一覧を簡単に表示するには、 を押します。

## ボイスメール\*

メッセージセンターに保存されたメッセージがある場合は、電話機の LED インジケータが赤で素早い点滅をし、通常のダイヤルトーンではなく連続したダイヤルトーンが聞こえます。

ボイスメッセージを聞くには：


-  を押します。
- [機能]**、**[メッセージ]** の順に選択します。

- 音声案内に従って、メッセージを聞きます。

\* - ボイスメール機能はオプションで、コールサーバで設定する必要があります。機能やメニューオプションが異なる場合があります。

## 短縮ダイヤル



短縮ダイヤルインデックスを割り当てる場合は、以下の「**連絡先リスト**」を参照してください。

待機画面から短縮ダイヤル一覧を簡単に表示するには、 を押します。

## 電話機能のカスタマイズ


### 連絡先リスト

連絡先を電話機本体の連絡先リストに追加するには：


-  を押します。
- [機能]**、**[連絡先リスト]** の順に選択します。
- [その他]** ソフトキー、**[追加]** ソフトキーを順に押し、電話機のデータベースに新しい連絡先を入力します。ダイヤルキーパッドから姓名を入力します。数字モードと大文字 / 小文字の英数字モードを切り替えるには、**[1/A/a]** ソフトキーを押します。
- 連絡先リストにない新しい連絡先電話番号を入力します。
- 使用可能な短縮ダイヤルインデックス値が自動的に割り当てられます。必要に応じて変更することもできます。
- 必要に応じて、残りのフィールド **[呼出音のタイプ]** および **[転送先]** を変更します。
- [保存]** ソフトキーを押して確定するか、**[取消]** ソフトキーを押して変更内容を破棄し、 を押して待機画面に戻ります。

連絡先は通話履歴から簡単に追加できます。詳細については、前の「**通話履歴**」セクションを参照してください。



連絡先を検索するには：

-  を押します。
- [機能]**、**[連絡先リスト]** の順に選択します。
- [連絡先リスト]** メニューの **[検索]** を選択します。
- ダイヤルキーパッドから、名または姓の最初の数文字を入力します。
- [検索]** ソフトキーを押して、連絡先を検索します。検索結果画面に一致するダイヤルが表示されます。

連絡先を編集するには：

-  を押します。
- [機能]**、**[連絡先リスト]** の順に選択します。
- 連絡先を検索します(前の手順を参照)。
- [編集]** ソフトキーを押して、必要な変更を行います。
- [保存]** ソフトキーを押して確定するか、**[取消]** ソフトキーを押して変更内容を破棄し、を押して待機画面に戻ります。


## 音量の調整





通話中にスピーカの音量を調整するには、  音量キーを押します。待機画面でこれらのキーを押すと、呼出音の音量を調整できます。

## 呼出音のタイプ

好みの呼出音を選択して、回線毎の通話を識別できます。

着信を知らせる呼出音を変更するには：



-  を押します。
- [設定]**、**[基本設定]**、**[呼出音のタイプ]** の順に選択します。

-  または  を使用して、設定したい呼出音のタイプをハイライトします。選択した呼出音を聞くには **[再生]** ソフトキーを押します。
- 選択した呼出音のタイプを変更するには、 を押します。
- 待機画面に戻るには  を押します。

## 呼出音や通話を識別するための処理

連絡先リストにあるさまざまな連絡先を識別できるように着信の呼出トーンを設定できます。

連絡先を識別できるように呼出音を設定するには：

-  を押します。
- [機能]**、**[連絡先リスト]** の順に選択します。
- 連絡先を検索します(前の「**連絡先リスト**」を参照)。
- [編集]** ソフトキーを押して、**[呼出音のタイプ]** まで下にスクロールします。
- 使用可能な呼出音に対応する番号を入力します(前の「**呼出音のタイプ**」を参照)。
- [保存]** ソフトキーを押すか、**[取消]** ソフトキーを押して変更内容を破棄し、 を押して待機画面に戻ります。